

知多を究める～探究入門～ ガイダンス

1 課題探究とは

- ・先人の研究を踏まえて、自分（たち）が取り組む課題を見いだす
- ・客観的なデータをもとに、自分自身で考察する
- ・考察をもとに、新たな知見を創造、探究する
- ・探究したものを、他者と共有する

2 概略

(1) 「市町村探究」(4～3月)

今後の探究的な活動や課題研究に必要な基本的なことや計画の立て方、考え方などを学ぶ。
知多半島の自然、環境、地誌、文化、その歴史的背景について学ぶ。人と環境の共生について、文理融合型の学習を行う。名古屋大学、日本福祉大学等の関係機関と連携して行う。また、課題研究の仕方の基礎を身に付ける

(3) 「TOK (Theory of knowledge : 知の理論)」(9～11月)

自然現象に対する疑問解決の基本的な手順を理解するための知識論を学ぶ

(4) 「課題研究方法論」(11～12月)

市町村探究を元に課題の見つけ方や仮設の立て方について学ぶ

(5) 「探究基礎講座」(2月)

答えが一つでない課題に取り組む

3 1年間の流れ

1学期

月日(限)	テーマ	内容
4/13 (7限)	ガイダンス	1年間の流れなどを説明
4/20 (7限)	基調講演	日本福祉大学 福岡先生の講演「知多を知る」 知多半島の歴史、文化、産業についての内容 知多の研究（特に「市町村調べ」）のための指針
5/25 (7限)	市町村探究①	講座A（情報収集力）講座B（文章表現力） を受講し、探究活動の基本的なことを学ぶ。
6/22 (7限)	市町村探究②	講座A（情報収集力）講座B（文章表現力）
7/6 (7限)	市町村探究③	講座A（情報収集力）講座B（文章表現力）
7/13 (7限)	市町村探究④	講座A（情報収集力）講座B（文章表現力）
夏休み	市町村探究⑤	「わが市・わが町の紹介」 各自課題に取り組む。

2学期

月日(限)	テーマ	内容
8/31 (7限)	レポート交流・ 相互評価①	市町村探究の発表
9/14 (7限)	レポート交流・ 相互評価②	

9/28 (6-7 限)	[TOK]入門 イントロダクション	(批判的思考力)「視点の違い」「知識の種類」
10/5 (7 限)	TOK①	テーマ「知覚」「確証バイアス」「記憶」「感情」「理性」
10/19 (7 限)	TOK②	
11/9 (7 限)	TOK③	
11/16 (7 限)	TOK④	
12/7 (7 限)	TOK⑤	
12/7 (7 限)	課題研究方法論 I	(課題発見力)「リサーチクエスション」「仮説」

3 学期

月日(限)	テーマ	内容
冬休み	市町村探究⑥	わが市町村に対して提言したいことは何か(=リサーチクエスション)とその提言内容(=仮説)を立てる。
1/11 (7 限)	市町村探究⑦	冬休み課題の内容を交流し、さらに自分のものを深める
1/18 (7 限)	市町村探究⑧	深めたものを文章としてまとめる
2/1 (7 限)	探究基礎講座①	パフォーマンス課題
2/8 (7 限)	探究基礎講座②	パフォーマンス課題
3/15 (6-7 限)	1・2年 合同発表会	1・2年がそれぞれ行った研究の成果を発表

3 市町村探究「わが市・わが町の紹介」

(1) テーマ

「わが市・わが町の紹介」

知多半島の誇れる技術・産業・自然・文化・歴史・輩出した偉人などを紹介しよう！

(2) 課題の注意事項（夏休みの課題）

- ・ テーマは自由
- ・ 上記のすべての項目に触れていなくてよい
(2～3項目を深く調べて述べてほしい)
- ・ 自分が知っていることも改めて深く調べ直し、根拠となる出典を必ず明記する
出典が全く無い場合は再提出とする
- ・ 提出用のプリントにボールペンで清書、プリントの表面が埋まるようにまとめる

3 レポート作りでの注意事項

(1) 「調べ学習」ではなく、「課題研究」のレポートとして作成

(2) 主張の根拠となる出典を必ず明記する

- ・ 情報元は、できる限り信頼できるものを選ぶ。特に、インターネットの場合市町村や関連企業などの「公式サイト」と呼ばれるものは信頼できるが、全くの第三者がまとめているものを鵜呑みにすることは危険である。あくまで、調べ学習の足がかりとして参考にするにとどめること。
- ・ 本などの紙媒体の文献を少なくとも1つ以上利用するように心がける

(参考) 出典の示し方

- ① 紙媒体 「著者（編者）」「タイトル」「出版元」「出版年」（本の奥付をみる）
- ② インターネット 「ページのタイトル」「サイトのタイトル」「発行者（わかれば）」「URL」
「閲覧年月日」